

1 学校評価アンケート結果の考察について

本校の学校評価アンケートに御協力をいただきまして、ありがとうございました。

さて、本校の学校評価アンケートは質問事項が 20 項目あり、質問事項につきましては、昨年度と同様です。児童、保護者及び教職員それぞれ同じ内容の項目でアンケートを実施しました。その結果は、別紙のとおりです。特に、児童、保護者における肯定割合(「そう思う」「ややそう思う」)が 80%に満たない項目につきましては、今後の課題として、以下のとおり改善に向けて努力してまいります。

(9)については、家庭学習についての項目でした。肯定割合(「そう思う」「ややそう思う」)が保護者の結果 70.6%と昨年度後期の 69.7%に比べて 0.9 ポイントわずかに上昇していますが 80%を下回っています。「家庭学習ファイト！週間」を月に1度実施しています。一人一台端末の持ち帰りを進め、家庭学習に取り組めるように工夫しています。家庭学習の習慣化は学習内容の定着を図り、学力を向上させる要因となっています。保護者の皆様におかれましても、お子様への声かけを継続していただきたいと思います。

(16)については、いじめにかかわる項目でした。昨年度、後期の 78.3%より 64.7%と大幅にポイントを下げています。わからないと回答された方が 21.3%いました。いじめに関する学校の取組がわかりづらいことが「わからない」と回答しているとも考えられるため、以下の取り組みについて改めてお知らせし、今後もいじめのない楽しい学校生活を送れるよう全職員一丸となって進めていきます。何か心配なことがありましたら、担任や学校へ相談していただきたいと思います。

学校では、道徳の授業や4年生で実施した人権教室等の機会を活用して、いじめの防止に努めています。また、月に1度の睦岡っ子アンケートの実施、学期に1度実施するすべてのお子様との教育相談、年間を通じて実施するすべてのお子様とスクールカウンセラー(月に2回程度勤務)との面談、心の教室相談員(毎週、水木金勤務)と不定期の面談等様々な機会からいじめの早期発見、早期対応を行っております。

(17)(18)については、個に応じた指導および支援にかかわる項目でした。こちらも(16)のいじめに関する項目同様に、「わからない」と回答された方が、それぞれ、21.3%、12.5%と多くいたことがポイントを大きく下げた要因と考えられます。今年度は、県の非常勤専科講師を1名、市の少人数指導教員を1名配置しており、全学年算数の授業を複数で指導しております。また、特別な支援を必要とする児童への丁寧な対応ができるよう市の教育支援員が3名配置されており、さらに今年度より外国籍児童に対する支援のための支援員が 1 名新たに配置になっております。本校では、教員だけでなく、様々な立場の職員がお子様の健やかな成長のために携わっております。さらに、特別支援学級が4学級あることも個に応じた特別な支援ができる大きな要因となっております。お子様の成長において何か心配なことがありましたら、担任や学校へ相談していただきたいと思います。また、上記のような体制づくりや支援の様子などを学校だよりやホームページ等を通じて皆様によりわかりやすく伝えられるように努めていきたいと思っております。

2 自由記述より

- いつもありがとうございます！

- PTA 会費や教材費などの支払いを電子決済にしてほしい。

★次年度よりゆうちょ口座を使用した引き落とし方法に集金方法を変更させていただきます。御理解と御協力をお願いいたします。

- 給食のエプロンがボロボロで修繕不可の物もあるので新しく買い替えて欲しい。
- 給食着をノンアイロンの物に変更してほしい。給食着の帽子に輪ゴムが使用され、劣化しているものがある。買い替えを検討してほしい。

★給食のエプロンについては、購入してから年数が経過していますので、順次新しいものを購入して、交換していきます。

- 登下校がどうしても心配です。ガードレールがないところもありますし、大人の目がない時に、道いっぱい広がっていることも見受けられます。例えばシルバー人材等を上手く使用して見守りができれば、とてもありがたく思います。

★昨年度、ローソンから消防署までの区間の自動車の速度規制の要望を山武警察署に提出し、同区間の歩道整備の要望を山武土木事務所に提出しております。また、毎年夏に行われる通学路点検においても、危険な区間として報告をし、市教育委員会とも情報共有を行い、安全に通学ができる環境を整えていきます。通学路の見守りについては、常時見守りをするのは難しいですが、PTAの交通当番や見守りボランティアの方と協力しながら進めていきたいと思ひます。

- 夏場、全学年下校の際に駐車場が大変混み合って危険な時があります。校庭を駐車場として開放する事は難しいのでしょうか。

★学校行事では、グラウンドを駐車場として利用することはありますが、安全面やグラウンドの管理上(自動車のわだちがで、体育の授業や休み時間に安全に使用することが難しくなるため)、日常的に使用することは難しいですので、これまで同様に譲り合い、井の上口の駐車場のご使用に御協力ください。

- 運動会の保護者の席が遠すぎて、子供たちが見えません。先生方に見てもらふ会なのでしょう。子供たちが可哀想です、改善してください。

★さんぶの森公園ふれあい多目的広場を借りての運動会となっており、安全面からどうしても距離が遠くなっております。表現発表の際には保護者席側に移動するなど、工夫しながら行っています。今後も工夫しながら子供たちが学習の成果を発揮できる場とできるように検討していきたいと思ひます。

- 通知表について。自分が子供のころは通知表をもらって見る時ワクワクしていましたが、今はプリント用紙でパソコン打ち、テンプレートなことしか記入されていなくて、子供がもらって見てもどこをよく頑張ったのか評価してくれたのか伝わりにくいなって思いました。時代が変わり仕方のないことなのかもしれませんが、先生からのコメントとか、もっと個人にフォーカスした内容だと子供達も喜ぶと思います。

★①子供たちの評価をこれまで以上に適切に行うため。②教材研究や授業準備にあてる時間を増やし、子供たちに質の高い教育を行うため。③学期末でもゆとりをもって子供たちと向き合うことで、児童の学力向上及び児童理解につなげるために通知表の配付回数を変更しました。通知表の配付回数は変わりましたが、子どもたちのがんばりや学習の成果を評価する場を通知表以外にも設け、今後の学習意欲につなげられるようにしていきたいと思います。

3 全体を通して

前年度よりも調査結果が向上した項目も多くありました。本校の教育活動に御理解と御協力をいただきまして感謝しております。評価の下がった項目については、学校に対する期待の表れと捉え、今後もお子様や保護者の期待に応えられるよう努めてまいります。いただいたご意見ご要望は、今後の学校経営に生かして参ります。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、今回よりさくら連絡網を活用した回答方法とし、より多くの保護者の皆様にご対応いただきましたこと深く感謝申し上げます。ありがとうございました。